

令和2年度 全国高等学校バスケットボール選手権大会 富山県予選会 戦評

2020年 11月8日(日)		会場：富山県西部体育センター					
女子 試合No. 特1		決勝戦					
勝チーム 高岡第一	97	<table border="1"> <tr><td>30-14</td></tr> <tr><td>22-20</td></tr> <tr><td>23-22</td></tr> <tr><td>22-12</td></tr> </table>	30-14	22-20	23-22	22-12	69 負チーム 龍谷富山
30-14							
22-20							
23-22							
22-12							
戦 評							
<p>昨年度と同じ、高岡第一と龍谷富山の対戦となった。第1Q、両チーム、トランジションが早く、相手に流れをつかませない。開始5分、高岡第一は6番のバスケットカウントを皮切りに、じわじわと点差をつける。龍谷富山は、高岡第一のオールコートマンツーマンDFに対して速いドリブルとパスで繋ぎ、得点を重ねるが、高岡第一のパスカットからの得点により、30-14。第2Q 龍谷富山は、高岡第一の7番10番のプレッシャーの強いDFに対して落ち着いてボールを運び、5番のリバウンド、6番の速攻などで勢いのあるOFをみせる。開始4分で点差を12点差に縮め、38-26。T0明けから高岡第一は、落ち着きを取り戻し、4番7番を中心に得点を重ね、52-34。第3Q、両チームが一進一退の攻守を繰り返す中、開始4分、龍谷富山は5番のポストプレイ、7番の速攻などで流れをつかむ。さらに4番の3Pにより10点差まで追い上げる。残り4分高岡第一は6番がリバウンドをきっちり抑え10番の3Pなども要所で決まり、75-57と再び点差を離す。第4Q、龍谷富山は、開始すぐにセットプレイで得点するが、両チーム厳しいDFで得点が進まず、開始5分で79-61。T0後、龍谷富山は4番を中心に3Pを果敢に狙いにいき点差を縮めるも、高岡第一は、6番、8番のリバウンドや、アウトナンバーの攻撃をしっかりと決め、龍谷富山の猛追を許さない。残り時間数秒でも高岡第一は6番のカウンター速攻をきっちりと決め、最終スコア97-69で高岡第一が3年連続8回目の優勝を勝ち取った。</p>							
記録者：山崎 竜之介		所 属：富山県高体連専門部					
クルーチーフ：河辺 真由美		1st アンパイア：山本 達也					
2st アンパイア：長濱 有希							